

2021年度地域創造部会 6つの事業

- ① 環境整備活動
- ② 男女共同参画推進連携事業
- ③ 障がい学生支援連携事業
- ④ くまもと県民カレッジ「キャンパスパレア」
- ⑤ 【新規事業】 熊本を深く知るための企画事業
- ⑥ 【新規事業】 地域課題解決のための企画事業



環境整備活動

□ 熊本城二の丸広場清掃

実施日：

令和3年12月11日（土）

9：00～10：30

実施場所：熊本城二の丸広場

参加者：44名／4機関

男女共同参画推進連携事業

□ 「LGBTs 勉強会」の開催

実施日：令和3年9月10日（金）

実施場所：オンライン

対象：大学コンソーシアム熊本 男女共同参画推進連携委員会及び各加盟機関に所属する就職支援や学生支援に関わる教職員

参加者：36名

コーディネーター：三浦 暢久氏

（NPO法人カラフルチェンジラボ 代表理事）

講師：寺本 理香子氏

（ゆうちょ銀行 九州エリア本部 総務部人事担当）

松本 茂規氏

（株式会社三好不動産 執行役員）



Prp r :
ダイバーシティ = 「多様性」
インクルージョン = 「包括・受容」

障がい学生支援連携事業

第1回 障がい学生支援連絡協議会「勉強会」

実施日：令和3年7月27日（火）

実施場所：熊本大学 黒髪南地区 本部1階 大会議室

参加者：18名

テーマ：「大学における就職支援」
～障がい学生を支えていくために～

講師：松田 宏子氏（熊本ヤングハローワーク）



第2回 障がい学生支援連絡協議会「意見交換会」

実施日：令和3年11月29日（月）

実施場所：熊本大学 黒髪北地区 くすの木会館レセプションルーム

参加者：13名

テーマ：障害者差別解消法改正に伴う、「合理的配慮」の提供義務化の準備について





くまもと県民カレッジ 「キャンパスパレア」

実施日 : 令和3年8月17日(火)~令和4年3月31日(木)

実施方法 : オンライン

(Youtube : 熊本県生涯学習推進センターチャンネルにて配信)

主催 : 熊本県生涯学習推進センター

共催 : 大学コンソーシアム熊本

内容 : 9機関から10講座

○新型コロナウイルス感染下消費活動 熊本学園大学 教授 小葉武史

○農学とは 東海大学 教授 村田浩平

○地球外に生命はいるか 熊本大学大学院 教授 高橋慶太郎

他7講座

【新規事業①】 熊本を深く知るための企画事業

一般社団法人 大学コンソーシアム熊本
地域創造委員会企画事業 (SDGsで繋がる大学・学生と地域社会)

グローバル社会と熊本の双方から考える SDGs

SDGsは人類が持続可能な社会を構築するための指針であり、私たちの生活の全てに関わる。それらを達成するためには世界中の人達の力を結集し、協力が重要になります。本企画では、熊本市の持続可能な社会づくりを目的として、熊本市内外の学生が参加し、その解決に向けてローカルな視点から取り組むことができるのについて、皆さんと一緒に考えを深めていきます。

【日時】
令和3年 11月1日(月)
14:00~16:00

【参加申込先】10月25日(月)まで
大学コンソーシアム熊本ホームページにてお申し込みください。
Zoom URL をお送りいたします。
① 氏名
② 所属機関
③ 学部・専攻
④ 教員・職員・学生・社会人
⑤ メールアドレス
下記QRコードからお申し込みできます。

オンライン開催 (Zoomによる)
対象者 : 大学コンソーシアム熊本加盟機関 教職員、学生

議題及びプログラム
14:00 開会
14:05 講演 I 「SDGs 問題解決のための日本の国際協力」
14:35 講演 II 「持続可能な社会における社会経済問題」
14:50 講演 III 「SDGs の達成に向けた熊本市の取組」
15:05 質疑
15:15 パネルディスカッション
16:00 閉会

講演 I 「SDGs 問題解決のための日本の国際協力」
講師: 熊本市立大学 国際教育交流センター 特任教授(兼)熊本県国際政策相談役
講演 II 「持続可能な社会における社会経済問題」
講師: エイ・チャン・ブイン氏 (熊本学園大学経済学部経済学科准教授)
講演 III 「SDGs の達成に向けた熊本市の取組」
講師: 杉本健吾氏 (熊本市政策局総合政策部政策企画課主幹兼主査)

健康 福祉
教育の機会 イノベーション
ジェンダー平等 安全な居住地
クリーンなエネルギー 多様性
水と衛生 資源の保全
持続可能な消費と生産 生態系の保護
カーボンニュートラル

14:05 講演 I 「SDGs 問題解決のための日本の国際協力」
14:35 講演 II 「持続可能な社会における社会経済問題」
14:50 講演 III 「SDGs の達成に向けた熊本市の取組」
15:05 質疑
15:15 パネルディスカッション
16:00 閉会

一般社団法人 大学コンソーシアム熊本 事務局 熊本市中央区基盤2丁目39番1号 (熊本大学内)

□ 講演会(1)

「グローバル社会と熊本の双方から考える SDGs」

実施日 : 令和3年11月1日(月) 14:00~16:00

実施方法 : オンライン (Zoom)

対象 : 大学コンソーシアム熊本加盟機関教職員、学生

参加者 : 168名 (教職員23名、学生145名 (授業での視聴含む))

内容 :

- 講演 I 「SDGs 問題解決のために日本の国際協力」
講師 : 田中 耕太郎氏
(熊本県立大学国際教育交流センター特任教授(兼)熊本県国際政策相談役)
- 講演 II 「開発途上国における社会経済問題」
講師 : エイ・チャン・ブイン氏 (熊本学園大学経済学部経済学科准教授)
- 講演 III 「SDGs の達成に向けた熊本市の取組」
講師 : 杉本健吾氏 (熊本市政策局総合政策部政策企画課主幹兼主査)
- パネルディスカッション

【新規事業】 熊本を深く知るための企画事業

一般社団法人大学コンソーシアム熊本
地域創造部会 熊本を深く知るための企画事業 講演会
熊本市中心市街地グランドデザイン 2050
～世界に拓く『城下町都市』くまもと～

■日時 令和3年12月8日(水)
15:00～16:30

■開催方法 オンライン(Zoom)
※開催日の1週間前にZoom用URLをお送りします

■対象者 大学コンソーシアム熊本加盟機関の学生、教職員

■講師 西嶋 公一 氏
・西嶋コーポレーション株式会社 専務取締役
・熊本経済同友会 常任幹事
・熊本市中心市街地活性化協議会 幹事

■講演概要
♪グランドデザイン2050策定までの経緯及び全体像
♪熊本地震、新型コロナウイルス感染症大等想定外の事態発生後の中心市街地のあり方
♪このプロジェクトを通して若者に伝えたいこと、期待したいこと など

「30年後の熊本なんて想像できない…」そんな方も多いと思います。この機会に熊本の未来を想像し、熊本の未来のためにできることを一緒に考えてみましょう。このグランドデザイン2050の表現に向けて、日夜奮闘されている西嶋さんの熱い思いをお話し頂きます。まちづくりに興味がある方、熊本を一緒に盛り上げたい方、そして、未来を担う学生の皆さん、是非、ご参加ください!!

■申込方法 各12月1日(水)
大学コンソーシアム熊本のメールアドレスに以下の情報をお送りいただくか、右のQRコードからお申込みください。
①氏名 ②所属機関 ③学部・部室 ④教員・職員・学生 ⑤メールアドレス

お問い合わせ先 ■ 一般社団法人大学コンソーシアム熊本 事務局 熊本市中央区高製2丁目39番1号
電話 096-342-3924 / FAX 096-342-3925 / メールアドレス jinu@consortium-kumamoto.jp
ホームページ https://consortium-kumamoto.jp/

□ 講演会(2)

「熊本市中心市街地グランドデザイン2050について」

実施日：令和3年12月8日(水) 15:00～16:30

実施場所：オンライン(Zoom)

対象：大学コンソーシアム熊本加盟機関教職員、学生

講師：西嶋 公一 氏

西嶋コーポレーション株式会社 専務取締役

熊本経済同友会 幹事

熊本市中心市街地活性化協議会 幹事

参加者：45名(学生20名、教職員25名)

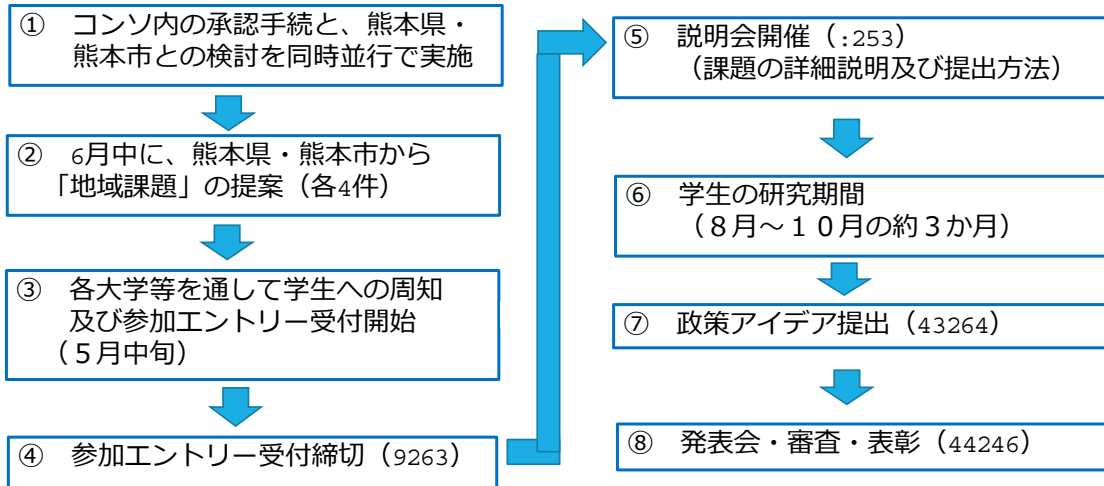
【新規事業②】 地域課題解決のための企画事業

□ 「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」

1. 日時 令和3年11月13日(土) 13:00～18:00
2. 場所 熊本大学 黒髪北キャンパス 201及び301教室
※対面(会場)とオンライン(Zoom)の併用開催
3. 参加者 大学コンソーシアム熊本加盟機関に所属する学生個人、ゼミ・研究室・サークルなどの24グループ76名
4. 地域課題 【熊本県】令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続に必要な取組について
【熊本市】大規模災害(津波、高潮、地震、洪水等)時の避難方法について
5. 発表方法 パワーポイントによるプレゼンテーション
1グループ 発表12分+質疑応答3分 計15分
6. 審査基準 ①共感性(住民のニーズ)、②実現かつ持続可能性、③独創性、④プレゼンテーション力



「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」実施スケジュール



提出された政策アイデア 12件（熊本県の課題）

No.	所属名	氏名またはグループ名	タイトル
1	尚綱大学 生活科学部	食品研究サークル	栄養学生が描くヘルシーな街 人吉
2	熊本高等専門学校 熊本キャンパス2年	田代結菜	地元民の力で地域再生～役場に頼らない地域再生～往来で保つ地域社会
3	九州看護福祉大学 社会福祉学科	災害ボランティア学生有志チーム「おれんじびーす」	自治公民館の再建支援を通じた地域コミュニティ再生～A地区の方々の思いに寄り添って～
4	熊本学園大学 社会福祉学部2年	大隈沙希	球磨村の福祉教育と福祉人材確保の一体的推進～親子で考える災害と高齢化～
5	熊本学園大学 商学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 3年	球磨村班(伊津野ゼミ)	熊本県球磨郡球磨村の持続に寄与する取り組みについて～ふるさと納税を利用した地域振興案
6	熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科	井寺研究室チーム	“一勝地・成功間違い梨で広がる”関係人口および定住人口の創出～豪雨災害に悩む熊本県球磨村の持続可能な村づくり～
7	熊本学園大学 経済学部3年	坂上智哉ゼミ	人吉発「九州焼酎」ブランドの提案～人吉を中心とする九州広域連携で拡大する中国市場に挑む
8	崇城大学 秋元研究室	坂口莉果子	ヒトとムラを見守るよりどころ～支援型自動販売機を通して～
9	熊本大学文学部3年	D-SEVEN	帰りたくなる故郷(ふるさと)・帰れる故郷(ふるさと)・「坂本」の実現～オンラインコミュニケーションと避難場所の日常化～
10	尚綱大学短期大学部 総合生活学科	SDSGs	自然と文化がある街、人吉市 ～古い文化と新しい文化が息づく街～
11	九州ルーテル学院大学 坂本研究室	坂上陽菜	文化財と教育で伝承する災害記憶～「ハート事業」の提案～
12	熊本県立大学	未来創士	地域イベントの持続・発展に関する政策アイデア～地域イベント係創設による地域イベントの持続・発展について～

提出された政策アイデア 12件（熊本市の課題）

No.	所属名	氏名またはグループ名	タイトル
1	熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科	チームブク	池田型防災モデル～防災校区の輪を拡げ、市民の安全を守る～
2	熊本学園大学商学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 3年	マシキーズ(伊津野ゼミ)	災害時の避難所の運営方法の提案～益城町の経験をもとに～
3	熊本学園大学商学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 3年	天草チーム(伊津野ゼミ)	天草の大規模災害時の避難方法について
4	熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科	行政学ゼミ(井寺ゼミ)	地域防災サポーター制度～迅速な避難を促すための政策提案～
5	熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科	松山 桃萌佳	地域避難サポーター制度～地域全体の絆を育む避難サポートシステムの構築に向けて～
6	熊本高専熊本キャンパス人間情報システム工学科 5年	KNCT-MEIWA	熊本市ハザードマップを用いた実務的な避難経路の考案～未来へつなぐ避難経路のブラッシュアップ～
7	熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科	藤井成美	要支援者を救うレスキュータクシー～要支援者の事前避難に向けた取り組み～
8	熊本学園大学 社会福祉学部 黒木邦弘ゼミ	クマガク災害福祉対策チーム	「デジログ」化の推進～要支援者対策から見えたこと:命を守るハザードマップの実用性～
9	熊本県立大学	西森ゼミ 高齢者・医療PJ	大規模災害時における高齢者の避難方法～洪水から身を守ろう～
10	崇城大学	古賀都市計画研究室	熊本地震における要支援者の避難支援手法の提案
11	熊本県立大学	西森ゼミ 児童福祉PJ	住民の住民による住民のためのハザードマップ～紡ごう、命の未来地図～
12	熊本高専制御情報システム工学科4年	NITK48	位置情報を利用した救助活動～迅速な避難のために～

地域課題解決のための政策アイデアコンテスト ～当日の様子～



地域課題解決のための政策アイデアコンテスト 各賞受賞者（熊本県）

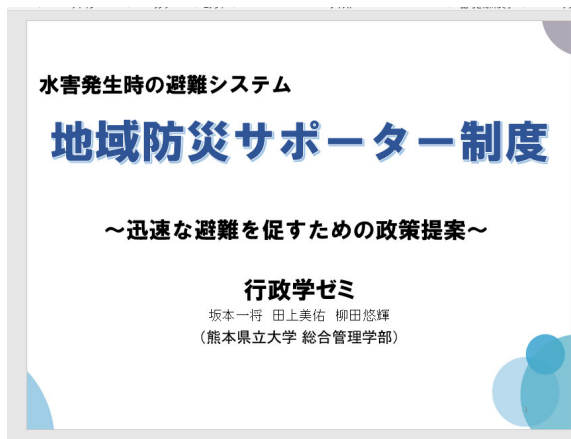
1. 熊本県賞 九州ルーテル学院大学 坂上陽菜
『文化財と教育で伝承する災害記憶』



2. 地方経済総合研究所賞
熊本学園大学 球磨村班(伊津野ゼミ)
熊本県球磨郡球磨村の持続に寄与する取り組みについて
～ふるさと納税を利用した地域振興案～
3. 大学コンソーシアム熊本賞
熊本大学 D-SEVEN
『帰りたくなる故郷(ふるさと)・帰れる故郷(ふるさと)・「坂本」の実現』
～オンラインコミュニケーションと避難場所の日常化～
4. 審査員特別賞
崇城大学 秋元研究室 坂口莉果子
『ヒトとムラを見守るよりどころ』
～支援型自動販売機を通して～

地域課題解決のための政策アイデアコンテスト 各賞受賞者（熊本市）

1. 熊本市賞 熊本県立大学 行政学ゼミ
『地域防災サポーター制度』



2. 地方経済総合研究所賞
熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科 藤井成美
『要支援者を救うレスキュータクシー』
～要支援者の事前避難に向けた取り組み～
3. 大学コンソーシアム熊本賞
熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科 松山桃萌佳
『地域避難サポーター制度』
～地域全体の絆を育む避難サポートシステムの構築に向けて～
4. 審査員特別賞
崇城大学 古賀都市計画研究室
『熊本地震における要援護者の避難支援手法の提案』